

平成 27 年 9 月 8 日

記者発表資料

神奈川県

横浜市

川崎市

岩谷産業株式会社

株式会社東芝

トヨタ自動車株式会社

株式会社トヨタタービンアンドシステム

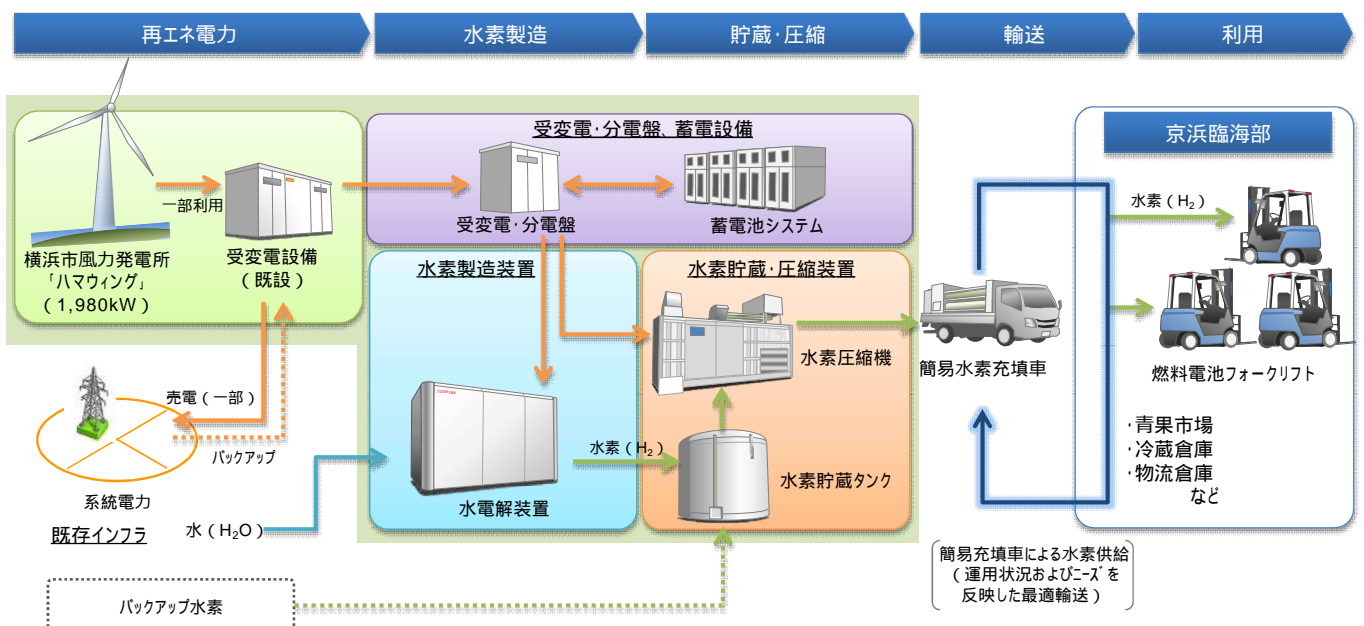
## 神奈川県・横浜市・川崎市と民間 4 社は、京浜臨海部での「低炭素水素」活用の実証プロジェクトに向けた検討を開始

神奈川県、横浜市、川崎市、岩谷産業株式会社、株式会社東芝、トヨタ自動車株式会社、株式会社トヨタタービンアンドシステムは、環境省の委託事業である「平成 27 年度 地域連携・低炭素水素技術実証事業」において、神奈川県の京浜臨海部を対象地域として低炭素水素を活用する実証プロジェクトに取り組むにあたり、具体的な実証内容の検討、事業可能性調査を開始いたします。

本実証プロジェクトは、再生可能エネルギーを活用した「CO<sub>2</sub>フリー水素の製造」に加え、その「貯蔵」「輸送」および「利用」も含めた水素サプライチェーンの構築を通じて、水素利活用における簡易な統合的システムを実現し、将来の地域展開と地球温暖化対策への貢献を目指し、次の 4 つのテーマで取り組むものです。

- 1) 風力発電（ハマウィング）により水を電気分解して水素を製造するシステム
- 2) 最適な水素供給を行うための貯蔵と輸送の仕組み
- 3) 燃料電池フォークリフトの導入利用
- 4) 水素サプライチェーンの事業可能性調査（水素価格、CO<sub>2</sub>削減量など）

### 【京浜臨海部での低炭素水素活用実証プロジェクトによるサプライチェーン】（イメージ）



本実証プロジェクトは4年間を予定しており、本年から具体的な検討を進め、2016年4月以降、本格的に実証を開始していきます。実施にあたり、9月7日に「委員会」を立ち上げ、太田健一郎 横浜国立大学名誉教授と内山洋司 筑波大学名誉教授に、学識経験者としてご参加いただくこととなりました。今後、本委員会において、本格実証の方向性や実証後の目指すべき姿について議論を重ねつつ、地域における協力体制を構築し、具体的な実証内容の検討を進めていきます。

(お問い合わせ先)

- ・神奈川県 産業労働局 エネルギー部 スマートエネルギー課：045-210-4130、4133
- ・横浜市 温暖化対策統括本部 調整課、環境エネルギー課：045-671-2683、2666
- ・川崎市 総合企画局 スマートシティ戦略室：044-200-2095
- ・岩谷産業株式会社 広報部：06-7637-3468
- ・株式会社東芝 広報・IR室：03-3457-2100
- ・トヨタ自動車株式会社 広報部 東京本社：03-3817-9111～7、名古屋：052-552-0603～9

今後、環境省との協議等により実証内容・実施計画については、変更が生じることがあります。

以上

問い合わせ先

神奈川県産業労働局エネルギー部  
スマートエネルギー課

課長	村上	電話	045-210-4130
調整グループ	長島	電話	045-210-4133